



清瀬二中だより

より豊かな心をつちかう より深く自ら学ぶ よりよくはたらき責任をはたす よりたくましく心身をきたえる

教育目標

愛情 学力 勤労 健康



春の Golden Week には 4 つの祝日



今年のゴールデン・ウィークは、前半の三日間と後半の四日間に分かれています。ニュースによると中三日間に休暇を取り、十連休にして旅行に出かける人もいます。連休中には、4/29の「昭和の日」をはじめ、「憲法記念日」「みどりの日」そして「こどもの日」と、4つの祝日が集中しています。

昭和の時代、4/29は「天皇誕生日」という祝日でした。古来は「天長節」と呼ばれ、奈良時代の頃から続く、天皇の誕生日を祝う行事が行われる日で、天皇の代が変わると日付も変わりました。明治では11/3、大正では8/31、平成では12/23、現在は2/23です。

昭和天皇が崩御されると、「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」日と定められて、「みどりの日」となりました。そしてさらに、2005年の祝日法改正で、「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」日として「昭和の日」に衣替えし、「みどりの日」は5/4へ移動になりました。これは、春の連休が、国民生活に定着して、観光などの地域経済にも影響するので、祝日としての存続を願う声が高まり、生まれた祝日です。

5/4は、「憲法記念日(5/3)」と「こどもの日(5/5)」が必ず三連休になるようにと、1985年の祝日法改正で「国民の祝日にはさまれた日は休日」となっていましたが、正式名称がなく、俗称で「国民の休日」と呼ばれて肩身の狭い「休日」でしたが、晴れて「みどりの日」という「祝日」になりました。

ちなみに、5/3の「憲法記念日」は「日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する」日であり、5/5の「こどもの日」は、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」日です。

「国民の休日」に関する祝日法は、5/4が「みどりの日」になり当初の目的はなくなったのですが、その後もそのまま残っており、今後その適用の可能性があるのが「敬老の日」と「秋分の日」の間です。もともと敬老の日は9/15で秋分の日とは一週間ほど離れていたのですが、2002年の法改正で、秋にも三連休を作るために「9月の第3月曜日」という日付変動型の祝日になりました。さらに「秋分の日」は太陽の動きで9/22を中心に日にちが前後しますので、敬老の日と秋分の日の間に「国民の日」が生まれて五連休になる可能性があります。過去には2009年と2015年に起こり、シルバー・ウィークと呼ばれました。次回は2026年になりそうです。地球と太陽の動きの揺らめきで、5~6年間隔で届くプレゼントですね。そして珍しいことに、800年後の2876年は、敬老の日と秋分の日が、9/21(月)で同じ日になる可能性があるそうです。

さて、日本には16の祝日があります。それぞれがどんな意味のある日なのでしょう？ 調べてみて下さい。

5月学校行事予定

- 5月 2日(木) 5組校外学習
- 3日(金) 憲法記念日
- 4日(土) みどりの日
- 5日(日) こどもの日
- 6日(月) 振替休日
- 7日(火) 安全指導
- 8日(水) 尿検査2次
- 9日(木) 歯科検診、避難訓練
定期考査週間始
- 10日(金) 生徒総会
- 11日(土) 授業公開、部活動保護者会
3年起業家教育プログラム
- 13日(月) 学校朝礼、安全指導
- 14日(火) 3年起業家教育プログラム



- 15日(水) 尿検査2次予備日
- 16日(木) 中間考査1日目(英理数)
- 17日(金) 中間考査2日目(社国)
- 20日(月) 運動会全体練習始、教育実習始
- 23日(木) 3年起業家教育プログラム
- 24日(金) 英語検定
- 27日(月) 生徒会朝礼
- 28日(火) 運動会予行準備
- 29日(水) 運動会予行
- 30日(木) 運動会予行予備日
- 31日(金) 運動会前日準備
- 6月 1日(土) 運動会
- 3日(月) 運動会予備日
- 4日(火) 振替休業日



● 一年生歓迎会【生徒会主催】 4/11 (木)

生徒会主催の新入生歓迎会がありました。生徒会長のあいさつで始まり、生徒会や委員会の説明を行ったあと、新入生お待ちかねの部活動の紹介を行いました。春休み期間から前年度後期の各種専門委員会委員長の生徒や、各部活動の部長が準備や練習をしてきていました。ありがとうございます。1年生は、どの委員会や部活動に参加しようかとの参考になったようです。会場には入れない在校生は、教室でオンライン参加をしました。



● 前期の専門委員会 & 中央委員会 4/16 (火)

4/16 (火) の放課後、今年度最初の専門委員会が開かれました。ここ数年で活動が多岐にわたり、活発になった保健給食委員会は、今年から、保健委員会と給食委員会に分割され、生徒会組織は本部役員と9つの専門委員会で計10の委員会で活動します。今日は第一回の前期専門委員会が開かれて、委員長や副委員長などの選出、活動目標や活動方針・内容が検討されました。清瀬第二中学校を笑顔とあいさつ、そして、ありがとうございます。かがやき一番の学校になることを目指して、生徒の皆さんが、どんな活動を展開してくれるのか、楽しみです。



● 議案書読み合わせ & 学級討議 4/22 (月)

先週行われた各種専門委員会で検討された前期活動目標・方針そして活動内容に対して、各学級で、各委員会への質問や要望を検討しました。最初に、校内放送を使い、各委員長より議案書の読み合わせ、その後、各自で質問や要望をChromebookのClassroomに入力し、さらに学級で意見を討議して集約しました。各学級での意見や要望のデータは、そのまま中央委員会のClassroomへと情報共有されるので、以前のように手書き作業や、集計作業などが楽になり、活動効率がUPしました。一昨年から取り入れているので、生徒たちも、すっかり使いこなしています。



● 「起業家教育プログラム」～清瀬を語る俺になる！～

4/24(水)の1~4時間目を使って、いよいよ商品販売に向けての事業計画が始まりました。前回までに、社長や経理、営業、仕入れ、製品開発などの担当者などの会社組織作りや、製品企画会議などを開いて、「清瀬の魅力を伝える製品開発」を会社の理念に掲げて、模擬起業を進めてきました。本日は、起業家の講師の方や起業家プログラム支援スタッフの方々12名に加えて、青梅信用金庫の銀行員の方が5名も参加くださり、計17名で生徒たちの指導に当たってくださいました。今後は、実際の製品サンプル作成に入り、5月の土曜授業に保護者の方々を対象に開催する仮想販売会の準備に入ります。



■活動の様子は下記URL(右QR)より、学校HPの紹介ページをご覧ください。

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosedainityuugakkou/yousu/2005914/2006072.html>



● 満開のチューリップ 生徒会企画「中庭グリーンパーク計画第二弾」

始業式・入学式に合わせるかのように、中庭の桜と、生徒会企画「中庭グリーンパーク計画第二弾」で植えたチューリップが花を咲かせ、見事なコラボレーションとなりました。森林公園や昭和記念公園の花壇まではいきませんが、夕方、LDライトが灯るころには、これもまた良い風景です。



生徒の主な活躍の紹介 おめでとうございます。

【陸上競技部】東京都中学校総合体育大会陸上競技大会 **出場決定!**

「**国士舘大学競技会**」にて、**46秒58 出場標準記録突破**

種目：男子4×100mリレー 3年生4名

《相撲》第16回東京都中学生体重別相撲選手権大会

重量級 準優勝 1年生



※家庭配信版には、氏名のご紹介をしてあります。

■その他の記事は、下記URL・QRより、学校HP内「R6 4月album」をご覧ください。

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosedainityuugakkou/yousu/2005914/200615.html>



5月の連休は流星を見よう! ~ みずがめ座η流星群 ~

今年も新月前の時期で、月明かりの影響がなく、好条件!

今年のゴールデン・ウィーク後半は4連休になりますので、ちょっと夜更かしになりますが、流星観測をお勧めします。毎年この時期には「みずがめ座η(エータ)流星群」が観測できます。今年の極大(流星が一番多く出現する予想日)は5月6日ですので、観測日時は、5/5(日)・6(月)の真夜中~午前3時頃が、勧めです。みずがめ座は秋の星座なので、春のこの時期に地平線から昇ってくるのは夜半過ぎなので、東の空を中心に観測するとよいです。流星が出現する期間が長い流星群なので、4月下旬から出現していますので、連休期間中に、夜空を見上げてみてください。



● 流星群について

毎年、同じ時期に、星空の決まった場所(放射点、又は、輻射点)中心にそこから流れ星が飛び出すように出現する天文現象を「流星群」と呼び、その放射点の位置がある星座の名前を付けて「●●座流星群」と呼びます。主な流星群は11ほどあり、1月のしぶんぎ座流星群、8月のペルセウス座流星群、12月のふたご座流星群を3大流星群といい、毎年明るい流星が流れています。2001年11月のしし座流星群は、1時間に1000個以上の流星が、雨が降るように流れる「流星雨」という現象になったそうです。そんな流星群を見たいですね。今回のみずがめ座η流星群は、三大流星群ほどではありませんが、1時間に10~15個程度の流星が期待できます。みずがめ座には、春5月と夏7月に、2つの流星群の放射点があり、春の流星群は、放射点が水瓶座のη(エータ)星の近くにあるので「水瓶座η流星群」と呼ばれます。夏の流星群は同じ理由で、「水瓶座δ流星群」と呼びます。



●「みずがめ座η流星群」の詳しい説明は、下記URL(右QR)の国立天文台HP「ほしぞら情報 2024年5月 ~みずがめ座η(エータ)流星群が極大(2024年5月)~」を参照ください。 <https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2024/05-topics02.html>



● 流れ星は、彗星からの贈り物?

みずがめ座η(エータ)流星群は「ハレー彗星」と関係があります。流星群と彗星について知りたくなったら、下の国立天文台のHPやNHKのHPにアクセスしてみましょう。

【国立天文台HP】①「流星群とは」: 動画で解説

<https://www.nao.ac.jp/astro/basic/meteor-shower.html>

【国立天文台HP】②「流星群の観察方法」

<https://www.nao.ac.jp/astro/basic/obs-meteor-shower.html>

【関連動画】

③「しし座流星群」 NHK for School クリップ

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005402683_00000&p=box

④「太陽系の誕生」 NHK for School クリップ

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005401862_00000&p=box

①



②



③



④

